



武蔵浦和駅周辺

武蔵浦和駅周辺地区は、本市の副都心として位置付けられており、都市活動を多様化する役割が求められています。そのため、本地区では都市基盤の整備を進めながら、埼京線と武蔵野線がクロスする等広域条件の良さを活かして商業・業務機能と住宅との均衡のとれた職住近接型高次複合都市の実現を目指しています。



武蔵浦和駅  
東口駅前広場



武蔵浦和駅西口  
歩行者デッキ

## 市街地再開発事業による拠点整備

これまで、平成10年5月に第2街区でラムザが竣工し、平成13年3月には第6街区において、ライブタワーが竣工しました。また平成18年6月に第8-1街区でミュージシティが竣工し、平成20年10月に第4街区でナリアが竣工しました。今後、平成19年3月

に第一種市街地再開発事業を都市計画決定し、平成20年12月に事業計画の認可を受けた第1街区の事業を進めていきます。

また、第3街区においては、事業に向けた準備を行っています。



### 武蔵浦和駅第4街区



### 事業概要

武蔵浦和駅第4街区（ナリア）  
第一種市街地再開発事業  
 施行者 武蔵浦和駅第4街区市街地再開発組合  
 施設建築物  
 階数 A棟 地下1階地上28階  
 B低層棟 地下1階地上6階  
 B高層棟 地下1階地上6階・29階  
 住宅 392戸 延床面積 約76,200㎡  
 公共施設  
 沼影白幡線、内谷別所線、区画道路、歩行者デッキ  
 竣工 平成20年10月



第2街区 ラムザ



第6街区 ライブタワー

### ○第1街区

#### ◇概要

第1街区は、武蔵浦和駅西口地区約3.0haを市街地再開発事業により、駅前広場、都市計画道路等の都市基盤施設の整備と併せ、公共公益・商業・住宅等の調和のとれたまちづくりを推進します。

施行者 都市再生機構  
 地区面積 約3.0ha  
 施設建築物 公共公益施設（南区役所、図書館、コミュニティセンター、子育て支援センター、老人福祉センター）、住宅、商業、業務  
 道路整備等 内谷別所線、駅前広場他

#### ◇経過と今後の予定

H19年3月 都市計画決定  
 H20年12月 事業計画認可  
 H20～27年 施行期間



第8-1街区 ミュージシティ

◇詳しくは浦和西部まちづくり事務所へ◇